（別紙4（2））

事業所名　:グループホーム　さわふじ

作成日　：　平成　28年　　2月　　2日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	文書（運営規定や重要事項説明書、パンフレット）中の理念や基本方針の言語表現の整合性を図り、職員の理解と周知を徹底させ、日々のケアに取り組むことが望まれる。	運営規定や重要事項説明書、パンフレット中の理念や基本方針の言語表現の統一化を行い、ケアへ取り入れる。	①言語表現の統一化を3ヶ月以内に行い、運営推進委員とご家族へ知らせる。②職員会議内にて理念の唱和を行ない、日々のケアをシュミレーションを行ないながら、理念や基本方針に沿ったケアを行なえるようにする。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。